

多摩川ふれあい教室 体験学習会「多摩川博士になろう！」シリーズ(2020年度) NPO法人多摩川センター

活動日	活動名称	活動概要
2020年 4月26日	多摩川博士になろう！ PART168 多摩川で春の植物を探そう！	昨年10月の洪水で、多くの土砂とともに植物なども流れて様子が一変した多摩川。そんな多摩川の河原も、新緑の美しい季節を迎え、少しずつ緑が戻り始めている。土手周辺や河原を歩きながら、川の流れや地形の変化、春の植物の様子を観察する。 講師：山道省三(NPO多摩川センター)
6月21日	多摩川博士になろう！ PART169 多摩川の初夏の鳥たち	新緑の季節の郷土の森博物館周辺や多摩川の河川敷を歩きながら、夏鳥を中心とした鳥類や植物などを観察し、種類やさえずりといった生態、特徴などとともに、観察を通じて、府中の多摩川の自然環境について学習する。 講師：大塚 豊(NPO多摩川センター研究員・自然写真家)
7月26日	多摩川博士になろう！PART170 しらべてみよう！夏の多摩川の植物	昨年10月の洪水で、多くの土砂とともに植物なども流れて様子が一変した多摩川。そんな多摩川の河原も、新緑の美しい季節を迎え、少しずつ緑が戻り始めている。土手周辺や河原を歩きながら、川の流れや地形の変化、春の植物の様子を観察する。講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)
8月16日	多摩川博士になろう！PART171 国分寺崖線と湧水をたずねる	大昔に多摩川が台地を削ってできた武蔵野段丘の崖「国分寺崖線」の湧水を集めて流れる多摩川の支川「野川」。野川の源流域にある殿ヶ谷庭園、お鷹の道、真姿の池湧水群、武蔵国分寺跡、東山道武蔵路(遺構)などを、地形や湧水をたどりながら歩き、崖線周辺の緑と水、地域の歴史との関係を学ぶ。講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)、山道省三(NPO多摩川センター)
9月27日	多摩川博士になろう！PART172 多摩川むしむしウォッチング(府中市郷土の森博物館の自然観察会「多摩川むしむしウォッチング」と共同開催)	博物館付近の多摩川の土手や河原などで、この時期によく見られるバッタや鳴く虫などの昆虫を探し、捕虫体験とともに観察、学習する。種類による色や形、棲んでいる場所、食べているもの、繁殖などについて、また、羽や目や鼻や耳といった身体の構造や特徴も観察し、学習する。 講師：立川周二(NPO多摩川センター研究員・農学博士/昆虫生態学)
10月18日	多摩川博士になろう！PART173 見て学ぼう！府中付近の多摩川～ふだんの川と洪水のときの川～	昨年10月の台風19号で、全国各地で川の氾濫などが起こり、大きな災害が発生し、府中付近の多摩川でも、洪水が起きて川の様子が大きく変わった。今回のような水害に対する日頃からの備えや、いざというときの防災情報の集め方、命を守るための行動について、考え、学ぶ。近くの多摩川で、川の流れや土砂の堆積など、洪水後の川の様子や、洪水から人やまちを守るためのさまざまな「しかけ」などを現場で実際に見て学習する。 講師：蘭 勝司(国土交通省京浜河川事務所 河川環境課)
10月25日	多摩川博士になろう！PART174 しらべてみよう！秋の多摩川の植物	昨年10月の洪水で、多くの土砂とともに植物なども流れて様子が一変した多摩川。洪水から1年が経過し、河原には緑が復活している。春、夏と定点で行った「みんなで植物調査」の3回目・秋季調査を行う。土手周辺や河原を歩きながら、川の流れや地形の変化、秋の植物の様子を観察する。 講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)
11月15日	多摩川博士になろう！PART175 多摩川がつくったまち「府中」を歩く～秋深まる府中崖線・府中用水をたどる～	大昔の多摩川河岸の崖である府中崖線(立川段丘崖)。国立・府中で発見された古墳の多くが府中崖線に沿ってつくられ、古くから人の暮らしがあったことがわかる。多摩川の水を引き、崖線の湧水を集めながらハケ(崖)下を流れ、農業用水や生活用水にも利用されてきた府中用水をたどる。秋の植物を観察しながら、府中の原風景をたずねる。 講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)、山道省三(NPO多摩川センター)
12月19日 20日 ※2日間の時間 制で実施	多摩川博士になろう！PART176 手づくりのお正月飾りに チャレンジ！	和柄の布や、稲穂、河原の植物など自然素材などを使ったオリジナルのお飾りと、書や墨で描いたイラストとあわせてお正月飾りを作る。伝統的な「和」の形に自分だけのアイデアを加えて表現する。 講師：宮田温子・小林俊介(多摩川センター研究員、多摩川ふれあい教室運営スタッフ)
2021年 3月14日	多摩川博士になろう！PART177 多摩川で春の野鳥に会おう！	この季節に川や水辺で見られるカモ類などの冬鳥などの鳥の姿を、郷土の森博物館の周辺や多摩川で観察、学習する。それぞれの種の生態や鳴き声、見分け方、双眼鏡の使い方などもあわせて学習する。 講師：大塚 豊(NPO法人多摩川センター研究員)
3月21日	多摩川博士になろう！ PART178 しらべてみよう！早春の多摩川の植物	昨年10月の洪水で、多くの土砂とともに植物なども流れて様子が一変した多摩川。その後の植生の復活の様子を「みんなで植物調査」とし、春、夏、秋と定点で行った。そのまとめとともに、土手周辺や河原を歩きながら、早春の植物の様子を観察する。 講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)